



さんむ
八角 公二
議員

森林整備計画について

問 平成24年に森林法が改正され、それに伴い市でも森林整備計画が作成されています。その概略をお尋ねします。

答 経済環境部長 市においては、千葉県が策定した千葉北部計画区域域森林計画の対象となつている民有林について、平成25年4月1日から平成35年3月31日までの10年間の計画を策定しています。

計画の内容としては、伐採、造林、保育等の基本事項、森林の整備、森林病虫害の駆除及び予防、火災の予防、森林の保健機能の増進など、森林の整備に必要な事項を5項目にまとめたものとなつ

ています。

問 森林整備計画を進めるうえで、行政や森林組合などの事業体、山林所有者などの連携が重要だと思ひます。市でも森林の所有者が森林組合などに経営を委託するケースがありますが、その場合の財政支援についてお尋ねします。

答 経済環境部長 森林所有者が森林組合などに森林の整備を委託するケースとして、森林経営計画制度があります。委託を受けた事業体は、森林の経営に関する長期の方針や、経営の共同化、作業路の整備、森林の保護などに関する計画を立て

ます。

事業体に経営を委託し、経営計画に従つて整備を行うメリットとしては、国の多様な森林整備の補助金が利用でき、作業路の整備や、今まで個人で捻出していた森林整備の費用が軽減できます。

問 市も日向の森、45ヘクタールの森林所有者です。どのような森林整備計画と経営計画を持つているのかお尋ねします。

答 市長 森林整備計画では、日向の森を含む近隣の森林について、水源の涵養機能維持をする森林として定めています。経営計画については現在のところ具体的な計画は持つていません。

問 市長が、市の森林整備計画を立てているわけですから、市が所有する森林について経営計画がないというのはおかしいと思ひます。山林所有者の手本となるような施業管理をお願いしたいと思ひますがどのような考えをお尋ねします。



緑豊かな山武の森

答 市長 今まで日向の森は利用計画について考えていましたので、今回は森林の部分について模範になるような取り組みをしなければならな

問 先日、京都府にある日吉町森林組合を視察しました。ここは森

林を整備する上で必要な森林プランを作成し、林業のモデルとなっているところ

得られる収入や補助金の見積り等が記載されており、組合に経営を委託すると多少なりとも収入が得られるプランができています。このような仕組みができれば山武の森も整備が進み、昔の美林を取り戻してくると思ひます。

答 市長 現地を見た八角議員と資料を見ての違いがかなりあると思ひます。このように取り組んでいるところがある、やつてい

るところがある、やつてい

